

手指の可動訓練器 新形状で着脱容易に

3万件の取引先整骨院をはじめ、医療機関などに提案し年間400台の販売を目指す。

ダイヤ工業(株) (岡山市南区古新田1125、松尾正男社長、資本金1000万円)は、9月1日、介護、医療施設向けに手指関節の可動域訓練機器「ダーウィン パワーアシストグローブ アールイー」を発売した。



手指の屈伸運動をサポート

高齢者など手指の屈伸運動が不自由な人を対象としたリハビリ機器の第2弾。手袋タイプから指1本ずつに装着する形状に変更し、関節のこわばりや筋肉の緊張がある人でも容易に着脱できるよう改善。120gと軽量で、指の長さに応じて調整できる仕様とした。

装着後にコンプレッサーで空気を入れると人工筋がゆっくりと湾曲し手のひらが開き、空気を抜いて戻すのを繰り返す仕組み。電池式からAC電源に変え、低コストで継続的に利用できる。

価格は25万円(税抜)。全国およそ